



ナンシー・バーグマン  
ン  
局長

カリフォルニア州保健福祉庁  
**発達障害サービス局**  
1215 O Street, Sacramento, CA 95814  
[www.dds.ca.gov](http://www.dds.ca.gov)



ギャビン・ニューサム  
ーサム  
知事

2023年12月26日

宛先：地域センター事務局長

件名： 自己決定プログラム：サービスの請求要件

本通信の目的は、地域センターとその財務管理サービス（FMS）プロバイダーに対し、自己決定プログラム（SDP）参加者に提供されるサービスの請求要件に関するガイダンスを提供すること、また、その目的上、地元企業やコミュニティリソースをSDPプロバイダーと区別することです。このガイダンスは、規則が採択されるまでの間、発達障害サービス局（当局）にプログラム指令または類似の指示を発行する権限を与える福祉施設法（Welfare and Institutions Code）第4685.8条(p)(2)に従って発行されたものです。

### 地元企業またはコミュニティリソースが提供するSDPサービス

本通信の目的上、地域の企業またはコミュニティリソースとは、地域センターの委託先（ベンダー登録された事業体）ではなく、発達障害のない個人にも提供しているサービスをSDPの参加者に提供する事業体として定義されます。

SDP参加者は、個々のニーズと個別プログラム計画（IPP）の目標に最も適したサービスと支援を特定します。これには、地元企業やコミュニティリソースからサービスを購入したり、独自のサービスの取り決めを交渉したりすることも含まれます。地元企業やコミュニティリソースの例としては、地元のレクリエーションセンターでの水泳クラスや地元のダンス教室でのレッスンなどのインクルーシブ（包摂的）なサービスが考えられます。

参加者が地元企業やコミュニティリソースのサービスを利用することを選択した場合、FMSプロバイダーは参加者と協力して必要な書類を作成します。適切な書類の例としては、スポーツジムの会員契約書や、運転教習を提供する運転教習会社と受講者との間の契約書や支払い条件などがあります。

これらのサービスに対する支払いは、地元企業やコミュニティリソースが使用する一般的なプロセスに沿ったものでなければなりません。たとえば、サブスクリプションやアクセス料が月初めに支払われる場合、FMSは、サービスへのアクセスを支援するために、月初めにこれらのサービスを購入するよう支払スケジュールを調整すべきです。

### SDP プロバイダーが提供する SDP サービス

本通信において、SDP プロバイダーとは、SDP 参加者に提供したサービスに対して請求書を発行して支払いを受ける、地域センターの委託先を含む事業体または独立請負業者のいずれかと定義されます。SDP プロバイダーには、上記で定義された地元企業またはコミュニティリソースと定義される事業体は含まれません。

SDP 参加者と SDP プロバイダーは、提供されるサービスの種類、費用、頻度について合意します。SDP プロバイダーから提出され、参加者およびその FMS によって承認された請求書には、本合意が反映され、最低限でも以下の裏付け情報が含まれるものとします（サンプルテンプレートは付録 A を参照）。

- SDP プロバイダーが請求する時間単価または日単価
- SDP [サービスコード](#)
- 各サービス/タスクの提供日
- 具体的なサービス/タスクの内容
- 各サービス/タスクに費やした時間
- 提供されたサービス/タスクの総費用
- 請求書に明記されているすべてのサービスが参加者に提供されたという表明

SDP サービスは、個人の支出計画の中で、予想される週額または月額として指定することもできます。SDP プロバイダーが FMS に請求書を提出する場合、サービスは、参加者と SDP プロバイダーとの間の合意に基づき、時間単価または日単価で請求されなければなりません。たとえば、ジョブコーチングを提供する独立請負業者や独立ファシリテーターは、SDP プロバイダーです。

参加者と地域センタープロバイダーが、従来のサービスプログラム設計に従ってベンダーサービスを利用することに合意した場合、SDP プロバイダーは、時間単価、日単価、またはその他の単価で請求することができます。ただし、従来のサービス単価とは異なる単価または単位で請求する委託先プロバイダーの場合は、地域センターにベンダー登録していない SDP プロバイダーに求められる、より詳細な要件に従って請求するものとします。

SDP サービスに対する支払いは、FMS が SDP プロバイダーに対して直接行うものとし、参加者に代わって SDP プロバイダーが購入した商品に対する払い戻しや、SDP プロバイダーが直接提供しないサービスに対する支払いは含まれないものとします。

すべての SDP プロバイダーは、以下を含む、州および連邦政府の要件に沿ったサービスと支援を提供するものとします。

- プロバイダーの知る限り、サービスは参加者の IPP、支出計画、およびサービス契約と一致していたこと。
- SDP 請求の支払いは連邦/州政府の資金から行われるため、重要な事実の改ざんや隠蔽は、連邦法または州法に基づいて起訴される可能性があること。
- プロバイダーは、サービスの提供日から最低 3 年間、提供されたサービスの全容を開示するために必要なすべての記録のコピーを保管し、当局、および当局が指定するその他の州および連邦政府省庁またはその被指名人に、要請に応じてこれらの記録を提供することに同意すること。
- サービスは、人種、宗教、肌の色、国籍または民族的出自、性別、年齢、身体的または精神的障害、または州法や連邦法で保護されているその他の個人の属性に基づく差別なく提供されること。

参加者またはその家族が本通信に関して質問がある場合は、地域センターまでお問い合わせください。地域センターからの質問は、[sdp@dds.ca.gov](mailto:sdp@dds.ca.gov) までお送りください。

敬具

原版署名者：

ヴィッキー・L・スミス博士  
デピュティ・ディレクター  
政策・プログラム開発ディビジョン

付録

cc : 地域センター管理者 (Regional Center Administrators)  
地域センター消費者サービス担当ディレクター (Regional Center Directors of Consumer Services)  
地域センターコミュニティサービス担当ディレクター (Regional Center Community Services Directors)  
地域センター機関協会 (Association of Regional Center Agencies)  
発達障害に関する州カウンシル (State Council on Developmental Disabilities)  
ナンシー・バーグマン (発達障害サービス局)  
ブライアン・ウィンフィールド (発達障害サービス局)  
カーラ・カスタンニエーダ (発達障害サービス局)  
アーニー・クルス (発達障害サービス局)  
ジム・ナイト (発達障害サービス局)  
スージー・レクアース (発達障害サービス局)  
キャスリーン・デンプシー (発達障害サービス局)